

様式

パブリック・コメント募集結果

「白井市第3次まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）」について、皆様からご意見を募集したところ、下記のとおり、御意見をいただきました。

いただいた御意見とこれに対する本市の考えにつきまして、次のとおり取りまとめましたので、公表いたします。

案 件	白井市第3次まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）		
募集期間	令和8年1月9日（金）～ 令和8年2月5日（木）28日間		
意見の件数 （意見提出者数）	4件 （3人）		
意見の取扱い	修正	素案を修正するもの	件
	既記載	既に素案に盛り込んでいるもの	件
	参考	素案には反映できないが今後の参考とするもの	件
	その他	素案には反映できないが意見として伺ったもの	4件

No.	意見	該当ページ	意見に対する市の考え
1	<p>やっと見つけました。白井市のこれからの大事な目標なら1ページ目からダウンと発表してほしいです</p>	64	<p>国が示す地方版総合戦略は、地方人口ビジョンとして「人口ビジョン編」、地方版総合戦略として「総合戦略編」として策定することとされています。</p> <p>「総合戦略編」は、「人口ビジョン編」で示された人口の将来展望に向け、今後5年間で取り組むべき目標、施策及び事業をまとめているため、本計画においても「第1章白井市人口ビジョン」、「第2章白井市総合戦略」という構成になります。</p> <p>いただいた意見については、市民の声として参考とさせていただきます。</p> <p>【その他】</p>
2	<p>「線引きのない教育とは」 保護者が働いている、いないにもかかわらず、安心して子どもを預けられるシステムづくりということでしょうか。</p> <p>この問題は、認定こども園の利用児童数を増やせばいい問題でしょうか。</p> <p>安い給料で「子どもを育てる」という大変なお仕事を数だけで、誰でも雇っていいわけではありません。</p> <p>また、親と離れて子どもが育っていく環境を仕方なく選んでいるご両親もいるでしょう。</p> <p>私は幸い、夫がリモートの期間、家の事、子どもの事、夫婦で考えて共に子育てしていくことができました。</p> <p>夫婦の働き方改革(リモート選択の一つと捉えて柔軟に働ける会社の意識改革)や、夫の育休(子育て参加の推進)。そして、子どもが一番、親に愛されている、この社会で生きていいんだと思える、子ども目線の改革が必要だと感じました。</p>	80	<p>「線引きのない教育・保育の推進」とは、すべての子どもが、家庭環境や障がい、疾病の有無に関わらず必要な教育・保育を受けられる環境の整備を目指すものです。</p> <p>重要業績評価指標の一つである認定こども園の利用児童数につきましては、これらの環境整備の結果として認定こども園の施設数や利用児童数が増加するという視点から、施策推進の評価指標として定めたものです。</p> <p>御意見のとおり、単に施設数、利用者数を増やすことが目的ではなく、教育・保育の質の向上や、障がいや疾病のある子どもたちが利用しやすい療育と保育を一体的に提供する施設の整備などにより、子育てしやすいまちづくりを目指します。</p> <p>いただいた意見については、市民の声として参考とさせていただきます。</p> <p>【その他】</p>
3	<p>2016年以來在住の高齢者として以下の6種のカテゴリー人物を保持しています。</p> <p>そこで、白井市の「第3次まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定方針について、先ずはマーケティング、エンジニア、デザイナーそれぞれの視点から評価と改善案を提案します。</p>	—	<p>今回のパブリックコメントは、白井市第3次まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)における意見を募集しているため、ホームページ上で公開している策定方針における意見については、市民の声として参考とさせていただきます。</p> <p>なお、総合戦略の推進にあたっては、設定した数値目標に対し、その妥当性や客観性を担保するため、本市では、「学識経験を有する者」、「公共的団体等の代表者」、「金融機関の代表者」、「市民」で構成された「まち・ひと・しごと創生審議会」で効果を評価・検証しています。</p> <p>【その他】</p>

No.	意見	該当 ページ	意見に対する市の考え
4	<p>駅近くに高齢者優先の集合住宅を整備し、周辺住宅の高齢者世帯の移動を促す流れをつくり現役世帯を呼び込む。</p>	75.78	<p>本戦略の基本目標①持続可能な地域産業の強化と新たな賑わいの創出の中で、白井・西白井駅周辺の再編や事業候補地を中心に、官民連携による民間開発の誘導及び都市計画施策を検討、実施することとしています。</p> <p>また、基本目標②住みたくなる環境を充実させ、人の流れをつくるの中で、ニュータウンエリアの住環境の魅力を再認識し、魅力を活かしていくため、土地利用方針を策定し、その実現に向けて官民連携による民間開発の誘導を想定した事業化手法を検討すること、既存の住宅ストックのあり方をエリア一帯で住宅の管理者や居住者とともに描き、描いた将来ビジョンを実現するための手法を模索し、伴走型で支援することとしており、いただいた意見については、市民の声として参考とさせていただきます。</p> <p>【その他】</p>